

中体連県中大会を終えて ～女子卓球部～

6月14日(火)に、郡山西部体育館にて、中体連県中大会卓球競技大会が開催されました。すでにお知らせしたとおり、本校からは岩瀬支部大会を勝ち抜いた団体、シングルスと、ダブルスが出場しました。

大会前には、全校の男子生徒で組織した応援団による選手激励会も開催されました。熱い応援の中、塩田陽部長が「応援ありがとうございます。全力でプレーしてきます。」と感謝のことばを述べ、雰囲気はおおいに盛り上がりました。



* * * * *

大会当日、選手たちは多少の緊張感を漂わせながらも、精一杯のプレーをしてくださいました。全力を出しきった選手、少しの悔いを残し残念な思いをした選手、あらためて仲間の大切さを認識した選手と悲喜交々でした。各選手の思いは裏面をご覧ください。

◇ 大会成績 ◇

団体	対 ザベリオ中学校	惜敗
ダブルス	(大河内・生田目組)	
	対 郡山第六中学校	惜敗
シングルス	(塩田 陽)	
	対 安積中学校	惜敗



応援、
ありがとうございました!



~~~~~みんな一戦一戦精一杯頑張りました。~~~~~

## 県中地区中体連総合大会に出場して

○**大河内望未** 「県中大会では、団体戦・個人戦共に一回戦で負けてしまったけれど、たくさんの人から応援してもらい、悔いはないです。二年間でたくさんの人に出会い、一緒にプレーすることができて楽しかったです。中学校での部活動は数々の面で自分を鍛えることができました。」

○**大槻 千明** 「県中大会の団体戦ではダブルスでしたが、フルセットのチャンスまで持ち込みましたが、負けてしまいました。でも、自分の得意とする下回転や横回転のサーブ、突っつきが練習の通りにやれることができたので良かったです。『勝ちたかった』、と悔いがありますが、自分のできることが大会でできたので本当に良かったです。」

○**塩田 陽** 「1セットもとれなかったけど、左手の人と試合ができて嬉しかったです。結果、1勝もできなかったけど、県中のレベルが見られて良かったです。」

○**生田目菜月** 「2年と2ヶ月間部活動をやってきました。団体戦もダブルスも負けてしまって悔いの残る結果になってしまったけれど、思いっきりプレーすることはできました。ダブルスは、2セット取ったのに逆転負けしてしまって苦い思い出ですが、一生の思い出にもなりました。」

○**橋本 実幸** 「団体戦でザベリオと対戦しました。三セット目の途中で終わってしまいました。二セットできて良かったと思います。練習で先生に何回か注意されたけど、それも良い思い出になりました。県中大会に出場できて良かったです。」

○**渡辺 咲良** 「県中大会では、団体戦で出場することができました。ダブルスでは、最後の一球まで粘って打つことができました。部活動でのこの二年間は、とても楽しかったし、良い経験にすることができました。今までの部活動をもとに、何事も一生懸命取り組みたいと思います。」

### 小中一貫教育 ～小中合同クリーンアップボランティア～



「小学生の手本になるようにね」  
中学校を出発



小学校で  
全体の開会式



「みなさんしっかりやしましょう」



あらら、道に結構ゴミがあるわ



林の中にもいっぱいゴミがある



拾ってきたゴミの分別作業



閉会式での感想「これからも……」

小中一貫教育  
小・中合同  
クリーンアップボランティア活動  
みんながんばりました。ますますきれいな小塩江に！

6月17日（金）の午後、小塩江小学校の児童たちと一緒に小・中学校周辺のゴミ拾い（クリーンアップボランティア作業）を行いました。「自分たちの地区を自分たちの手できれいにしよう！」と、小学生も中学生も頑張ってくれました。素晴らしい小塩江の地区をさらにきれいに素晴らしく。。。

